

未来 2020

<http://mirai.ventures/>

最終審査会のご案内

日時：2020年2月21日(金)

会場：リーガロイヤルホテル大阪 光琳の間

ピッチコンテスト

ブース展示

未来2020は社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする
日本最大級のインキュベーション/アクセラレーションプログラムです。

ウェアラブルデバイス、位置情報/その要素技術、CSV(Creating Shared Value)、IoT/ビッグデータ、リテールテック、防災、インバウンド、パブリックセーフティ、エネルギー、ワイヤレス充電、モビリティ・ロジスティクス、ドローン、AI・音声アシスタント、ライフシフト・アクティブシニア、空き家活用、3Dプリンター、メディカル・ヘルスケア、アグリテック・フードテック、地方創生、未来の街づくり、スマートホーム、フィンテック、i-Construction / インフラ維持管理、コネクテッドインダストリー、衛星データ、センシング、睡眠×IoT、5G / インフラ、量子コンピューター、IoTセンサー、IoTハードウェア、循環型社会(リサイクル、CO2削減)、健康増進、生活習慣病の重症化予防、インシユアテック、マインドフルネス、社会的健康、その他

主催 — Incubation & Innovation Initiative
企画・運営 — 株式会社日本総合研究所
III プレミアムメンバー — 株式会社三井住友銀行
III コンソーシアムメンバー — 日本電気株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、三井化学株式会社、清水建設株式会社、旭化成株式会社、阪急電鉄株式会社、住友生命保険相互会社、関西電力株式会社、住友商事株式会社、パナソニック株式会社、住友不動産株式会社、九州電力株式会社、株式会社エディオン、三井住友ファイナンス&リース株式会社、株式会社東京ドーム
III 協賛・後援メンバー — 一般社団法人医療みらい創生機構、大阪市、大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社、尾道市、加賀市、川崎市、株式会社海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)、京都大学イノベーションキャピタル株式会社、神戸市、一般社団法人新経済連盟、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)、有限会社セミジャパン、学校法人君が淵学園崇城大学、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、株式会社日本政策金融公庫、学校法人光産業創成大学院大学、広島県、福岡地域戦略推進協議会、一般社団法人ベンチャーエンタープライズセンター、毛呂山町
未来2020後援団体 — 公益財団法人石川県産業創出支援機構、大阪府、大阪府立大学、公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人カピオンエデュケーションズ、北海道経済産業局、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、仙台市、東京都、NoMaps実行委員会、浜松いわた信用金庫、浜松市、兵庫県、福岡市、復興庁、三重県、山口県、山梨県
PRサポーター — 株式会社PR TIMES

Incubation &
Innovation
Initiative

未来2020

Incubation & Innovation Initiative

未来2020は Incubation & Innovation Initiative が主催する、社会にインパクトを与えるビジネスの創造・成長をサポートする日本最大級のインキュベーション/アクセラレーションプログラムです。

III コンソーシアムメンバー

Orchestrating a brighter world

NEC

MS&AD

三井住友海上



三井化学

子どもたちに育れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

AsahiKASEI



Hankyu

あなたの未来を強くする
住友生命



関西電力
power with heart



住友商事株式会社

Panasonic



一信用と創造—
住友不動産

九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。

EDION

SMFL

三井住友ファイナンス&リース
Sumitomo Mitsui Finance and Leasing



株式会社 東京ドーム

III 協賛・後援団体



医療みらい創生機構
Institute for innovative healthcare

OSAKA CITY
大阪市

OUVC
INITIATE INNOVATIONS



尾道市



加賀市
KAGA CITY



Colors, Future!
川崎市

COOL JAPAN FUND

KYOTO-iCAP
京都府立イノベーションセンター



KOBE
UNESCO City of Design



Hello, Future!
新経済連盟
Japan Association of New Economy



NICT
情報通信研究機構

SEMICON JAPAN



崇城大学



東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社
Tohoku University Venture Partners Co., Ltd.



UTokyo IPC
Innovation Platform for the emergence of Tokyo



日本政策金融公庫
JAPAN FINANCE CORPORATION



光産業創成大学院大学



広島県

Fukuoka D.C.



もろやままち
毛呂山町

未来2020後援団体



石川県
産業創出支援機構 ISICO



大阪府



大阪府立大学
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY



公益財団法人
神奈川県産業振興センター
(神奈川県中小企業支援センター)



KAPION
INNOVATION ORGANIZATION



経済産業省
北海道経済産業局



仙台市
SENDAI CITY



東京都



浜松いわた信用金庫



浜松市



兵庫県
Hyogo Prefecture



福岡市
FUKUOKA CITY



復興庁
Revitalization Agency
新たなステージ 復興・創生へ



三重県
Mie Prefecture Government



山口県



山梨県

プレミアムメンバー



三井住友銀行



日本総研
The Japan Research Institute, Limited

PR TIMES

目次

はじめに	03
タイムスケジュール	04
会場・ブース展示のご案内	05
メインステージプログラム	07
審査員のご紹介	13
登壇チームのご紹介	18
企業賞について	43
GAP グラント“MIRAI”について	45
未来2020 これまでの流れ	46

株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所は、日本の成長戦略の基礎となる、先進性の高い技術やビジネスアイデアの事業化を支援する、異業種連携の事業コンソーシアム「Incubation & Innovation Initiative」を、2016年2月に立ち上げました。

情報通信技術の発展と、グローバル化の進展に伴い、事業環境が変化する国内経済界において、国際競争力を有する事業開発の仕組みづくりが喫緊の課題となっております。

本コンソーシアムは国内初の取組として、下記活動を通じ、イノベーションのエコシステムを構築し、日本経済の活性化に貢献して参ります。

- 1 多様な専門性を持つコンソーシアムメンバーおよび外部アドバイザーによる、新たな技術やビジネスアイデアの価値創出支援の実施
- 2 イノベーションによる産業創造・社会変革の実態に即した法制度設計や規制改革等の政策提言への対応
- 3 産業・法制度調査研究、イノベーションに即した法制度・ルール整備を行う為の政策提言・官民プロジェクト政策提案

「未来2020」は、産官学から創出される新たな技術シーズ・ビジネスアイデアの事業化を支援し、投資家や事業会社とマッチングを行うピッチコンテストで、今回が5回目の開催となります。

本日までご参加いただいた皆様におきましては、ぜひこの機会にピッチ登壇者、出展者にご交流いただきますと幸いです。

Incubation & Innovation Initiative コンソーシアム体制



株式会社三井住友銀行
専務執行役員
松浦 公博



株式会社日本総合研究所
代表取締役社長
谷崎 勝教

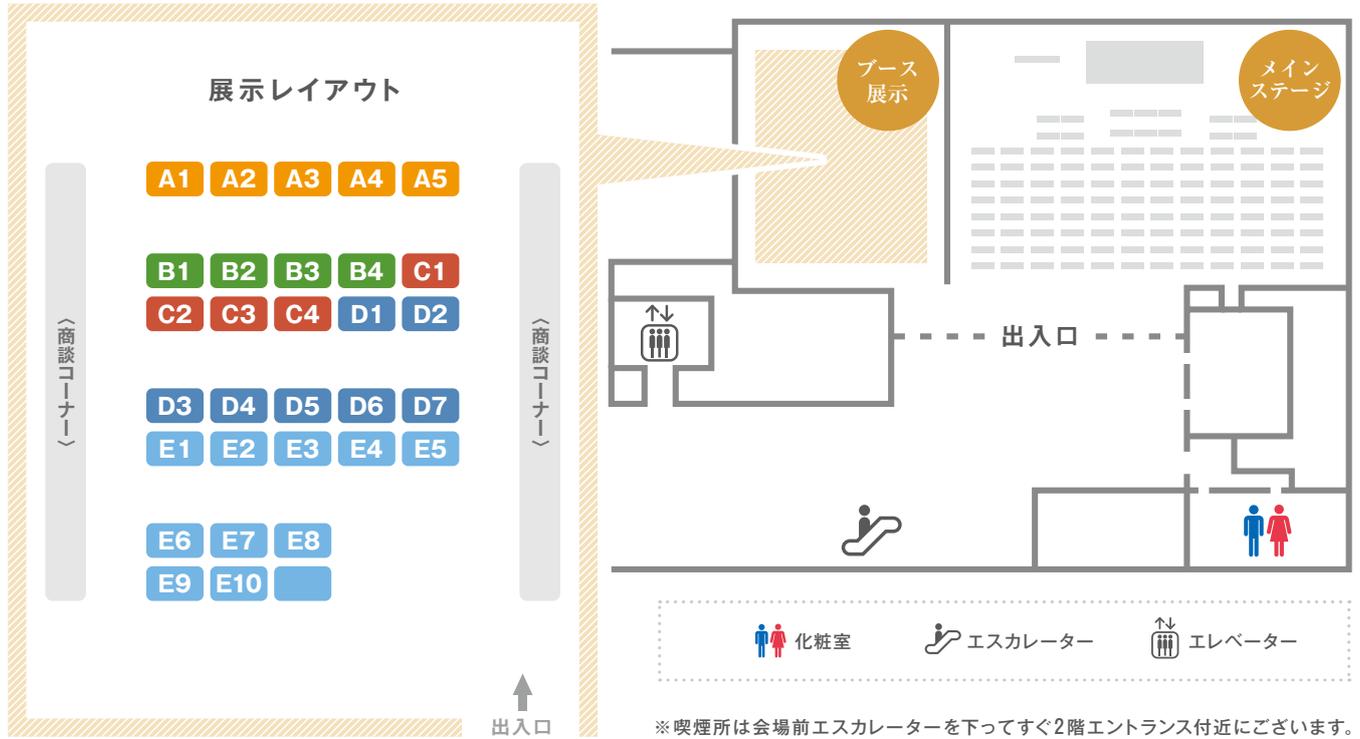
最終審査会

ステージタイムスケジュール

開始時間		プログラム	内容
09:30		開会挨拶	株式会社三井住友銀行 専務執行役員 松浦 公男
09:35		未来2020 趣旨説明	株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢
09:45	1	株式会社 Scalar	分散型台帳ソフトウェア Scalar DLTの研究開発および提供
09:53	2	Ubitone	ゆびとん
10:01	3	株式会社 Singular Perturbations	世界最高精度の犯罪予測システム Crime Nabi を用いた防犯司令プラットフォーム事業
10:09	4	株式会社ボスコ・テクノロジーズ	業務の見える化でセキュリティリスクを最小化
10:17	5	知能技術株式会社 (大阪市「OIH Seed Acceleration Program」推薦)	年間200万回発生する転倒転落事故から入院患者を守るAIシステム
10:25	6	スマイルロボティクス株式会社 (東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 「東大IPC企業支援プログラム」推薦)	片付けロボットによる飲食店人手不足解消
10:33		休憩	
10:43	7	TSK株式会社	磁石の電磁誘導を利用した火を使わない加熱装置 MAGHEAT
10:51	8	株式会社ユニバック	低圧損洗浄再生フィルタによるCO ₂ ・コスト削減
10:59	9	Neutro Tech	インフラを救います。行け! 小型中性子源
11:07	10	株式会社 MAGIC SHIELDS	高齢者の転倒による骨折を防ぐ、転んだときだけ柔らかい床とマット「coroyawa」
11:15		IIIコンソーシアム特別セッション	
12:00		昼休憩	
13:00	11	株式会社 MILE SHARE	シェアリングフライトという新しい飛行機の選択肢
13:08	12	株式会社グリラス	コオロギが世界を救う! 持続可能な循環型タンパク質生産システム
13:16	13	株式会社秀イノベティブLAB	インド農村部における酪農の近代化事業
13:24	14	テクノツール株式会社	肢体不自由者向けゲームコントローラー「アシスティブ・ゲームパッド」
13:32	15	分離・識別研究所 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構推薦)	E-Waste の出前リサイクル・アップサイクル
13:40		休憩	
13:50	16	株式会社グレースイメージング	新規ウェアラブルデバイス: 汗中乳酸センサを用いた医療 / スポーツサービス
13:58	17	株式会社 Buzzreach	製薬企業と患者をつなぐ SaaS 型医療情報発信プラットフォーム
14:06	18	株式会社カム・ラーナ	健康寿命延伸を目指して! 生涯歩くための股関節専用手術台と純国産インプラントの萌芽
14:14	19	株式会社 iMed Technologies	脳梗塞・くも膜下出血手術の安全性を向上させる手術支援AI
14:22	20	ライトタッチテクノロジー株式会社 (大阪府「大阪起業家グローイングアップ事業」推薦)	採血のいらぬ非侵襲血糖値センサーの事業展開
14:30	21	KAICO株式会社 (福岡市推薦)	九州大学オリジナルカイコによる試薬・医薬品の生産開発
14:38	22	株式会社 RAINBOW (NEDO「Nomaps NEDO Dream Pitch with 起業家万博」推薦)	自家幹細胞で脳を治す
14:46	23	SAKURA JAPAN (公益財団法人 石川県産業創出支援機構「スタートアップ ビジネスプランコンテストいしかわ 2019」推薦)	デジタル技術と匠の技の融合が高価な人工乳房を身近なものに変えます
14:54		休憩	
15:00		IIIコンソーシアム特別セッション	
16:15		表彰式	
17:00		閉会挨拶	株式会社日本総合研究所 代表取締役社長 谷崎 勝教

会場・ブースのご案内

会場のレイアウトは下記の通りとなっております。
会場の出入りはご自由となっておりますので、ぜひブース会場で交流を深めてください。



各ブースのテーマ

A1-A5 ロボット・AI・IT融合

B1-B4 革新素材・エネルギー

C1-C4 その他

D1-D7 メディカル・ヘルスケア

E1-E10 未来OB/IIIメンバー

会場・ブースのご案内



①: ブース番号 ②: チーム名 / 会社名 ③: 事業概要(ブース出展のみのチームに限り記載)

ブース No.	出展者
A1	株式会社 Scalar
A2	Ubitone
A3	株式会社 Singular Perturbations
A4	株式会社ボスコ・テクノロジーズ
A5	知能技術株式会社
B1	TSK株式会社
B2	株式会社ユニバック
B3	NeuroTech
B4	株式会社 MAGIC SHIELDS
C1	株式会社 MILE SHARE
C2	株式会社 グリラス
C3	株式会社 秀イノベティブLAB
C4	分離・識別研究所
D1	株式会社 グレースイメージング
D2	株式会社 Buzzreach
D3	株式会社 カーム・ラーナ
D4	株式会社 iMed Technologies
D5	KAICO株式会社
D6	株式会社 RAINBOW
D7	SAKURA JAPAN

ブース No.	出展者
E1	株式会社バカン(未来2018ファイナリスト) いま、空いているか1秒で分かるAI×IoTプラットフォーム
E2	株式会社 Co-LABO MAKER(未来2018ファイナリスト) 研究設備・ラボのシェアリングサービス「Co-LABO MAKER」
E3	株式会社適正地盤構造設計(未来2018ファイナリスト) コストをかけない新築住宅耐震強化AIプロジェクト
E4	株式会社 キャッシュフローリノベーション (未来2019ファイナリスト) 作業者の行動をデジタルデータ方式で改善し、生産性向上を実現
E5	空き家活用株式会社(未来2019ファイナリスト) 空き家活用データベースシステム AKIDAS
E6	おもいやりデザイン合同会社(未来2019ファイナリスト) 企業の売上拡大につながる障害病気などの配慮データソフトウェア
E7	株式会社 WiseVine(未来2019ファイナリスト) 官民連携プラットフォーム「WiseVine」のご紹介
E8	浜松市(III「未来」協賛・後援メンバー) 実証実験サポート事業等、浜松市の新たなベンチャー支援の紹介
E9	大阪府(III「未来」協賛・後援メンバー) 大阪府のスタートアップ支援施策のご紹介
E10	大阪市(III「未来」協賛・後援メンバー) 大阪イノベーションハブ(OIH)等における各種支援施策のご紹介

メインステージプログラム

開会式

09:30 ~ 09:45

09:30~

開会挨拶

株式会社三井住友銀行 専務執行役員 松浦 公男

09:35~

未来2020趣旨説明

株式会社日本総合研究所 プリンシパル 東 博暢

ロボット・AI・IT融合部門

09:45 ~ 10:33

9:45~

株式会社 Scalar 代表者：深津 航

A1

分散型台帳ソフトウェア Scalar DLTの研究開発および提供

IoT/ビッグデータ、フィンテック、レグテック(規制×技術)、コネクテッドインダストリー、その他、IoTセンサー

Scalar社では、「改ざん耐性」と「スケーラビリティ」を持つ分散型台帳ソフトウェア Scalar DLTの研究開発および提供を行っています。デジタルデータを改ざんされたくないニーズ、それらを大規模システムにおいて安定して稼働させたいニーズを持つ企業を想定顧客としています。

9:53~

Ubitone 代表者：山蔦 栄太郎

A2

ゆびとん

ウェアラブルデバイス、AI/音声アシスタント、未来の街づくり、社会的健康(人の絆)

目が見えず、耳が聞こえないという二重のハンデを負った盲ろう者は、高齢化の影響で世界的にも増加傾向にあると言われています。Ubitone(ゆびとん)は装着型デバイスを中心とした盲ろう者のコミュニケーションサポートサービスを開発・提供することで、盲ろう者の孤独を解消します。

10:01~

株式会社 Singular Perturbations 代表者：梶田 真実

A3

世界最高精度の犯罪予測システム Crime Nabiを用いた防犯司令プラットフォーム事業

位置情報/その要素技術、IoT/ビッグデータ、パブリックセーフティ、未来の街づくり、社会的健康(人の絆)

弊社は世界最高精度の犯罪予測アルゴリズム(独自開発)を強みとして、警察・情報機関向けの分析ソフトウェアを開発している、計算犯罪学×数理の専門家集団です。パトロール経路最適化、警備人員計画、危険事案の可視化・要因分析を提供することで、警備戦略策定を支援します。東京都でも、犯罪予測を用いた地域防犯の実証実験(市民・自治体・警察が犯罪予測に基づきパトロール。地図上の防犯SNSを開発)を開始しています。

10:09~

株式会社ボスコ・テクノロジーズ 代表者：尾倉 健太

A4

業務の見える化でセキュリティリスクを最小化

インシニアテック

弊社製品のSMARTGatewayは社員1人1人の業務をログとして可視化することを可能にしています。多量に集めた実際の業務のログを分析することによって、業務に潜むリスクをより精密に可視化し情報流出などのインシデント未然に防ぎ、かつリスクレベルに応じた最適な保険商品を展開することで有事の際のダメージを最小化することを目指しています。

10:17~ 知能技術株式会社(大阪市「OIH Seed Acceleration Program」推薦) 代表者:大津 良司

A5 年間200万回発生する転倒転落事故から入院患者を守るAIシステム

位置情報/その要素技術、AI/音声アシスタント、介護、IoTセンサー、健康増進

病院や介護施設では入院患者の転倒転落が年間200万回発生し、骨折や死亡事故も100回に1回発生しています。また防止策の身体拘束も課題です。転倒転落を防ぐことは火急の社会課題です。我々は産学医で患者の転落予兆行動を検出するAIセンサを開発し、予兆段階に看護師が介入することで転落と身体拘束を減少できることを臨床研究学会で認められました。NTT東日本と2020年度に広域の施設の患者見守りサービスを開始する予定です。

10:25~

スマイルロボティクス株式会社(東京大学協創プラットフォーム開発株式会社「東大IPC 起業支援プログラム」推薦) 代表者:小倉 崇 片付けロボットによる飲食店人手不足解消

アグリテック/フードテック、モビリティ/ロジスティクス、食

飲食店の人手不足は深刻な状態です。我々は下膳ロボットによってこの課題を解消します。世界初のロボットアームによる食器の片付けにより、下膳タスクの完全自動化を目指しています。全員が同じ研究室出身・元同僚である我々のチームがこの課題にチャレンジします。日本の楽しい外食文化をもっともっと楽しく出来るよう貢献します。

休憩10分

革新素材・エネルギー部門

10:43 ~ 11:15

10:43~ TSK株式会社 代表者:窪野 茂

B1 磁石の電磁誘導を利用した火を使わない加熱装置 MAGHEAT

環境/エネルギー

電磁誘導加熱装置MAGHEATは火炎を一切しない加熱装置である。永久磁石を束ねて回転体を作り、アルミニウムに強磁場を与える事で、アルミ内部に渦電流を発生させ、ジュール熱を起し、自己発熱を可能とした。一般的な加熱方法は火炎を用いるが、CO₂を発生させるため、MAGHEATでCO₂を発生させない加熱を実現する。現在アルミ5kg塊を約3分弱で500℃まで加熱が可能で、様々な分野での利用を提案している。

10:51~ 株式会社ユニパック 代表者:松江 昭彦

B2 低圧損洗浄再生フィルタによるCO₂・コスト削減

環境/エネルギー、循環型社会(リサイクル/CO₂削減)

半世紀にわたり使い捨てが常識とされてきた中性能フィルタは、中・大規模ビルの「CO₂の固定発生源」となってきた。排出をいかに低減するかという時代にあって“もったいない”という日本人独自のエートス(道徳的気風)から生まれた『洗浄再生フィルタ』は、購入費・人件費・電力量を削減し、LC(CO₂)を約50%カット。導入された主要メガバンクや国際空港ではCO₂排出量の30~50%削減に成功している。

10:59~ NeutroTech 代表者:井門 孝治

B3 **インフラを救います。行け!小型中性子源**

i-Construction/インフラ維持管理、環境/エネルギー、モビリティ/ロジスティクス、レジリエンス(防災/減災)、未来の街づくり

理化学研究所が開発している小型中性子源システム RANS (RIKEN Accelerator-driven compact Neutron Source) を応用した革新的な資源探査技術を開発し、宇宙資源探査ビジネスを展開する。RANSは老朽化した社会インフラの点検装置として開発され、まず、インフラ維持管理の市場への参入を行う。ここで得られた技術は、そのまま月や火星の探査に応用可能で、水の発見能力や元素分析能に優れた中性子ビーム技術は世界中の宇宙産業から引き合いがあると期待される。

11:07~ 株式会社 MAGIC SHIELDS 代表者:下村 明司

B4 **高齢者の転倒による骨折を防ぐ、
転んだときだけ柔らかい床とマット「coroyawa」**

介護

高齢者の転倒による骨折は大きな社会課題となっており、毎年 1100 万人が転び、100 万人が骨折、うち 5 万人が骨折をきっかけに 1 年以内に亡くなっています。こうした課題を解決するため、歩くときは硬く転びにくく、転んだときだけ柔らかくなるジョイントマット「coroyawa」を提供します。

IIIコンソーシアム特別セッション 11:15~12:00

昼休憩60分

その他部門 13:00 ~ 13:40

13:00~ 株式会社 MILE SHARE 代表者:大下 紀孝

C1 **シェアリングフライトという新しい飛行機の選択肢**

シェアリングエコノミー、インバウンド/観光、地方創生

世界の航空会社の活用できるポイント・マイルの、シェアリングサービスです。世界中のポイント・マイルをシェア可能なマイルプロバイダーと飛行機に乗りたいユーザーを Mile Share のサービス上でマッチングすることによって、新しい飛行機の乗り方である『シェアリングフライト』を実現いたします。

13:08~ 株式会社グリラス 代表者：岡部 慎司

C2 コオロギが世界を救う! 持続可能な循環型タンパク質生産システム

アグリテック/フードテック、バイオテクノロジー、食、循環型社会 (リサイクル/CO₂削減)

世界人口の増加に伴う動物性タンパク質の不足量は2050年には1億トンに上ると予測されており、高効率な動物性タンパク質生産技術の開発は喫緊の課題である。そこで我々はフタホシコオロギに着目し、完全自動化飼育システムの開発及びゲノム編集技術を用いた品種改良を行う。また、食品残渣等の未利用資源を活用した餌の開発も行い、昆虫大量生産技術を核とした完全循環型食糧生産プロセスの全体設計まで含めた事業を目指す。

13:16~ 秀イノベティブLAB 代表者：家村 秀也

C3 インド農村部における酪農の近代化事業

アグリテック/フードテック、食、CSV(creating shared value)

巨大な可能性を秘めたインド共和国において、社会的課題の解決に挑みます。世界一の酪農国家インドの現場では、様々な要因により近代化が遅れています。私たちはインドの農村部に農業生産法人を設立しました。このミルクファームを通して日本の酪農関係者と一緒に、インド酪農の近代化に貢献します。そして将来的には牧場を規模化し、雇用と生乳生産の安定を目指します。こうしたことで持続可能な農村と酪農経営を実現します。

13:24~ テクノツール株式会社 代表者：島田 真太郎

肢体不自由者向けゲームコントローラー「アシスティブ・ゲームパッド」

その他、社会的健康 (人の絆)

筋肉や神経の病気等により上肢に不自由を抱える人たちにとって、少ない運動量で遊べるテレビゲームは貴重な娯楽になり得るが、一般的なコントローラーでは操作できないことが多い。当社は2種類の主要なゲーム機に公式対応した肢体不自由者向けコントローラーを開発し、上肢不自由者が他人と共にゲームを楽しみ、競い、達成感や充実感を味わう機会を提供する。またeスポーツによる新たな社会参加や就労の可能性創出にもつながる。

13:32~ 分離・識別研究所 (国立研究開発法人日本原子力研究開発機構推薦) 代表者：長縄 弘親

C4 E-wasteの出前リサイクル・アップサイクル

環境/エネルギー、循環型社会 (リサイクル/CO₂削減)、センシング

循環経済の考え方が世界的に広まる中、電子電気機器廃棄物 (E-waste) が注目されています。E-waste は貴金属を含む一方、有害金属も含まれています。とくに、先進国から輸出された中古品が発展途上国で E-waste として投棄されたり、不適切な方法 (野焼きなど) で貴金属だけを回収したりすることで、重大な環境問題が起こっています。分離・識別研究所は、このような問題を解決できる最新技術を事業化します。

休憩10分

13:50~ 株式会社グレースイメージング 代表者：中島 大輔

D1 新規ウェアラブルデバイス：汗中乳酸センサを用いた医療 / スポーツサービス

ウェアラブルデバイス、スポーツテック、健康寿命延伸、先端診断技術 / 新規診断方法

リハビリテーションやトレーニング / コンディショニングにおいては、筋疲労や筋負荷量を計測することは重要な指標となるが、主観的な評価にとどまり正確に定量化する手段はこれまでなかった。弊社では独自に製品化を行っている筋疲労物質である乳酸の汗中含有量を直接かつ連続的に計測可能なウェアラブルデバイスを用いて、筋疲労ならびに筋負荷量を可視化するサービスを提供する。

13:58~ 株式会社Buzzreach 代表者：猪川 崇輝

D2 製薬企業と患者を繋ぐSaaS型医療情報発信プラットフォーム

業務効率化、創薬、再生医療、遠隔医療、EHR / PHR

『製薬企業と患者を繋ぐプラットフォームと PaaS』

患者中心医療が今後進んでいく環境で、患者(や家族)側へのリテラシーの向上と適切な情報提供が必要になってきます。患者毎の病状にあった医療情報の提供を製薬企業から行える世の中を医療情報プラットフォームを用いて創造します。製薬企業側にはPaaSを用いて、情報提供を可能にし、患者側には情報プラットフォームメディアや患者特化SNSを用いて情報のマッチングを行います。今現在は治験情報の提供をメインに製薬企業向けの PaaS 導入を進めています。

14:06~ 株式会社カーム・ラーナ 代表者：中村 順一

**D3 健康寿命延伸をめざして!
生涯歩くための股関節専用手術台と純国産インプラントの萌芽**

再生医療、健康寿命延伸、健康増進

歩くということは健康寿命に関わる。人工股関節は失われた歩行機能を回復させる治療法である。筋肉を切らない、患者に優しい手術を支援する携帯型手術台ルキュアは、手術成績の向上だけでなく医師不足の解消や経営改善につながる。日本人の骨格構造に適合した純国産人工股関節ミルフィーは、骨を温存し早期回復をもたらす。ルキュアとミルフィーの社会実装により生涯歩き続けられる社会を実現し、国民の健康寿命を伸ばしたい。

14:14~ 株式会社 iMed Technologies 代表者：河野 健一

D4 脳梗塞・くも膜下出血手術の安全性を向上させる手術支援 AI

AI / 音声アシスタント、先端診断技術 / 新規診断方法

医療現場で脳血管内手術(カテーテル手術)の課題を感じ、くも膜下出血や脳梗塞に対する脳血管内手術のリアルタイム手術支援 AI を開発中です。100万枚の画像を用いてディープラーニングで学習させています。これにより「世界に安全な手術を届ける」ことを目指します。

14:22~ ライトタッチテクノロジー株式会社(大阪府「大阪起業家グローイングアップ事業」推薦) 代表者：山川 考一

採血のいらぬ非侵襲血糖値センサーの事業展開

健康寿命延伸、先端診断技術 / 新規診断方法、センシング、健康増進、生活習慣病の重症化予防

世界で4億人を超える糖尿病患者は、1日4-5回、指などを針で穿刺する採血型の血糖自己測定器具を用いて血糖値を測定しなければならず、痛みや精神的ストレス、さらに感染症の危険を伴うなどの多くの問題をかかえています。針を刺さず(非侵襲)に連続的に血糖値測定ができれば、患者のQOL向上、かつ、従来測定が困難であった食後血糖値スパイクなどが気軽に測定することができ、糖尿病予防にもつながります。

14:30~ KAICO株式会社(福岡市推薦) 代表者:大和 建太

D5 九州大学オリジナルカイコによる試薬・医薬品の生産開発

創業、再生医療、バイオテクノロジー

バイオ医薬品・ワクチンを、迅速な大量生産、コスト低減、エコな事業を、カイコを使って実現します。現代は世界中の人・物の移動が頻繁に行われており、疫病などが世界中に蔓延するの一瞬で、未知の疫病が発生した時には、人々は感染恐怖にさらされます。その時人々が願うのは、治療薬でありまた予防のワクチンです。弊社の生産プラットフォームは、他の方法よりいち早くワクチンを低コストで大量生産します。

14:38~ 株式会社RAINBOW (NEDO「NoMaps NEDO Dream Pitch」with 起業家万博)推薦) 代表者:川堀 真人

D6 自家幹細胞で脳を治す

介護、創薬、再生医療

脳梗塞によって動かなくなった手足を「患者本人(自家)」の幹細胞を「脳内の傷ついた所に直接」投与することによって、再び動くようにする再生医療等製品の実現を目指しています。既に第1相試験がほぼ終了し、良好な成績を得ています。免疫排除されず長く定着する自家細胞を、損傷部位へ直接多く送る投与方法を用いることで、他の方法では改善し得ないレベルで社会に貢献します。

14:46~ SAKURA JAPAN (公益財団法人石川県産業創出支援機構「スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2019」推薦) 代表者:小杉 千里

D7 デジタル技術と匠の技の融合が高価な人工乳房を身近なものに変えます

3Dプリンター、その他、社会的健康(人の絆)

乳がんで乳房切除をした女性に美しい人工乳房を提供するビジネスです。人工乳房は今までオーダーメイドの高価なものがほとんどでした。近年の3Dデジタル技術の進歩により、匠の技が生み出す美しいおっぱいをリーズナブルな価格でお届けできるようになりました。

休憩6分

IIIコンソーシアム特別セッション 15:00~16:15

16:15~ 表彰式

17:00~ 閉会挨拶

株式会社日本総合研究所 代表取締役社長 谷崎 勝教



未来 2020

審査員のご紹介

審査員のご紹介

(五十音順・敬称略)



安西 智宏

株式会社ファストトラックイニシアティブ 取締役・マネージングパートナー

生命科学の博士号取得後にアーサー・D・リトル(ジャパン)株式会社に入社し、国内外のバイオ企業の経営コンサルティング活動に従事。2006年(株)ファストトラックイニシアティブに参画。ファンド運営、投資案件の発掘から企業設立、育成、投資回収までの幅広い業務を担当。他に、東京大学トランスレーショナル・リサーチ・イニシアティブ特任准教授、京都大学物質-細胞統合システム拠点客員准教授を歴任。2012年には内閣官房医療イノベーション推進室に在籍。経済産業省「バイオベンチャーと投資家の対話促進研究会」委員。東京大学理学部生物学科卒業。同大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。マサチューセッツ工科大学(MIT)スローン校 AMP 修了。



大場 正利

合同会社テックアクセルベンチャーズ 投資パートナー

1980年立石電機株式会社(現:オムロン株式会社)に入社。材料系からハード・デバイス系までの幅広い研究開発に従事し、研究所長やR&Dセンター長等を歴任。2016年に合同会社テックアクセルベンチャーズ設立と同時に参画。テクノロジー系のシード・アーリーステージを中心としたスタートアップへの投資と育成、及び企業のオープンイノベーションを推進。

東京理科大学理工学部卒 工学博士(京都大学)



西条 祐介

Counterpart Ventures PARTNER / CO-FOUNDER

2012年に株式会社リクルートホールディングスにジョイン。同社のCVC(Recruit Strategic Partners)の代表取締役を経て、2018年からCounterpart Venturesを立ち上げ。Recruit Strategic Partnersでは、米国の投資実行を牽引すると同時に、組織長として投資方針・戦略の策定を実施。リクルートの前は、株式会社日立ソリューションズにてエンジニア、事業開発、ベンチャー投資を経験。2007年からシリコンバレーに居住。



善光 洋文

三井化学株式会社 理事 次世代事業開発室 室長

1991年京都大学工学研究科高分子化学専攻修士課程修了後、三井東圧化学(現、三井化学)に入社。自動車用材料開発、精密射出成型、電子・情報材料用フィルムのプロセス開発を担当。2002年成形加工学会青木固技術賞を受賞。2009年より三井化学ファブロ(現三井化学東セロ)にて産業用・食品用フィルム・シートの開発に従事。2016年三井化学東セロ新事業開発室長を経て、2017年三井化学次世代事業開発室長として新事業の創出を担当。専門はポリマーレオロジーおよびポリマー加工プロセスエンジニアリング。



曾我 弘

株式会社カピオン 代表取締役

新日鉄退社後、1991年-2010年までシリコンバレーに移住。画像圧縮技術開発のベンチャー企業 Eidesign Technologies, Inc. を設立、経営。1996年に Spruce Technologies, Inc. を設立。DVDオーサリングシステムを開発・商品化し、今日のDVD普及の一翼を担う。旗艦商品「DVDMaestro」は最初の顧客がDisneyでハリウッドでのデファクト標準になった。最終的に、同社をAppleへ売却。その後 SVJEN(NPO)を設立し、バイオ関連ビジネスや、日米のスタートアップのメンターとして支援活動を行う。2010年末に帰国後、能登左知と(株)カピオンを共同で設立しNEDOと協力してスタートアップ企業支援を行う。2012年BlueJayEnergyをシリコンバレーに設立、日本の技術をもとにグローバル大学リーディング大学院で起業講座を担当(2012~現在)。高校生を対象とした国際起業家育成イベント「GTE® 2016イノベーションチャレンジ」を和歌山市で開催。



野内 敦

株式会社オプトベンチャーズ 代表取締役

株式会社オプト(現株式会社オプトホールディング)創業メンバー、取締役。2006年から全社COO、その後数々の戦略子会社の設立・運営に携わる。2013年より投資育成事業の責任者として陣頭指揮を執り、出資先への経営指導やビジネスモデル開発を支援し、大きな成果を納める。現在はオプトベンチャーズ代表取締役を兼務。オプトベンチャーズの投資領域としては、シェアリングエコノミー、ダイレクトトレーディング、ディスラプティブテクノロジーの重点3領域を掲げる。



藤本 宏樹

住友生命保険相互会社 新規ビジネス企画部長

1988年東京大学経済学部卒業後、住友生命保険入社。三重支社、通商産業省(現、経済産業省)出向などを経て、2005年秘書室長、2007年経営総務室長。2011年に新ブランド戦略立ち上げに携わり、2013年からブランドコミュニケーション部長。2017年に日本最大級の広告賞である「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」において、総務大臣賞/ACC グランプリ受賞(フィルム部門Aカテゴリー)。2019年4月から現職。



牧野 成将

株式会社Darma Tech Labs 代表取締役

2005年フューチャーベンチャーキャピタル(株)、2009年(財)京都高度技術研究所のインキュベーションマネージャー、2011年(株)サンブリッジのインキュベーション施設「GVH Osaka」の立ち上げやIT分野のシードステージ企業への投資活動を行う。2015年8月、京都試作ネット等の日本の中小企業と連携しながらハードウェアスタートアップの試作支援「MakersBoot Camp」を行う株式会社Darma Tech Labsを創業。2017年7月にハードウェア/IoTスタートアップの試作と投資を行う国内初のファンド「MBC Shisaku ファンド(20億円強)」を設立して国内外のハードウェアスタートアップに投資を行う。



松田 一敬

合同会社SARR 代表執行社員

慶応大学経済学部卒業後、山一証券(株)証券引受部を経て、同社ロンドン現地法人にて中東、アフリカ、東欧諸国等を担当する。その後、国内初の地域密着型ベンチャーキャピタルを設立。2000年6月に札幌 Biz Cafe を設立、サッポロパレーのITベンチャーを支援。地元IT企業の株式公開に繋げる。2000年9月、国立大学発ベンチャー第1号(北海道大学発)の設立に関与する等、大学発ベンチャー支援の国内の草分け。製薬企業向けマイルストーン契約の締結等、知財の事業化の実績を積む。2011年4月に合同会社 SARR を設立。起業家教育、ハイテクスタートアップの支援等を行っている。



松本 光史

SMBCベンチャーキャピタル株式会社 関西投資営業部長

1995年住友銀行入行(現:三井住友銀行)。2006年4月よりベンチャーキャピタル業務に携わり、13年間、関西地区での投資活動に従事。大学発ベンチャー等への投資を行う。2019年4月より現職。
大阪大学経済学部卒



宮坂 友大

GMOベンチャーパートナーズ株式会社 取締役

ネット総合金融グループ・インターネットバンクの設立を経て、2008年よりGMO VenturePartners に参画。以降、日本・US・東南アジア・インドへの投資を主としたIT領域に特化したファンドを設立・運用し、数十社への投資・育成を行う。慶應義塾大学経済学部卒。



山本 直志

日本電気株式会社 主任

2000年に日本電気株式会社に入社。インターネット事業において新規会員獲得・退会防止等を担当し、販売促進・会員データ分析・業務センター運営等に携わる。2007年に新規事業企画部門へ異動。マーケティングリサーチを担当し市場調査・政策調査を実施。2015年からは新規事業企画、ベンチャー企業とのアライアンスを担当。同時期にはベンチャーキャピタルへ出向しベンチャー投資業務に携わる。現在はオープンイノベーションを担当し、協業の推進、CVCからのベンチャー投資を担当。



百合本 安彦

グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長

京都大学法学部卒業。富士銀行(現みずほ銀行)、シティバンク・エヌ・エイバイスプレジデントを経て、1998年に当社を創業し、代表取締役社長に就任、現在に至る。日本国内のベンチャー企業支援だけでなく、シンガポール国立大学(NUS) Enterprise Global Mentor を務めるなど、シンガポール政府機関、東南アジアの各大学、メディア、VC、ベンチャー企業等と強いネットワークを保有し、投資先企業の東南アジア進出を徹底的に支援している。

- ・株式会社トライステージ(2178) 社外監査役
- ・その他出資先の社外取締役、社外監査役を兼任
- ・経済産業省 新事業創出支援関係者会議委員



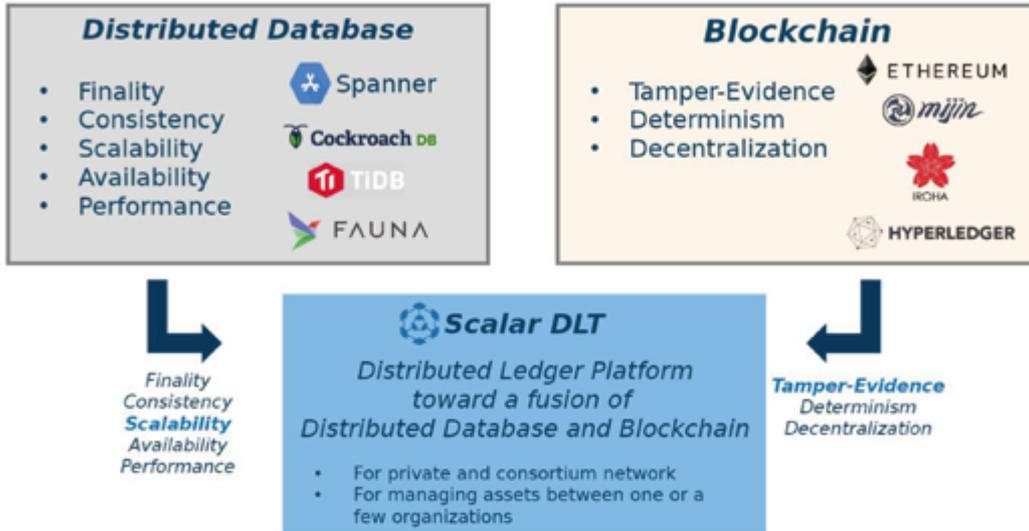
未来 2020

登壇・出展チームのご紹介



THE WORLD'S RELIABLE DATABASE

Scalar DLT : 改ざん検知性とスケーラビリティを備えた分散型台帳



高い改ざん検知性	高いスケーラビリティ	高い正確性
-----------------	-------------------	--------------

悪意によるデータベースの改ざんやビザンチン故障を高い精度で検知	ノード数・レプリカ数に比例したスループット・可用性を実現	トランザクションのACID性およびレプリカ間の強い一貫性を担保
---------------------------------	------------------------------	---------------------------------

Scalar DLTの適用領域

電子契約の コントローラビリティと トレーサビリティ	電子データの真正性担保	プログラムの改ざん検知
電子データの記録者の証明と、電子データの改ざん検知	電子データの発行者の証明と、電子データの改ざん検知	プログラムの発行者の証明と、プログラムの改ざん検知
適用領域	適用領域	適用領域
<ul style="list-style-type: none"> 電子契約 同意管理 商品付帯保険 	<ul style="list-style-type: none"> 各種証明書、電子帳簿 RE100、LCA 本人認証 	<ul style="list-style-type: none"> 自動車の制御 スマートホームの制御 IoTデバイスの制御



Ubitone

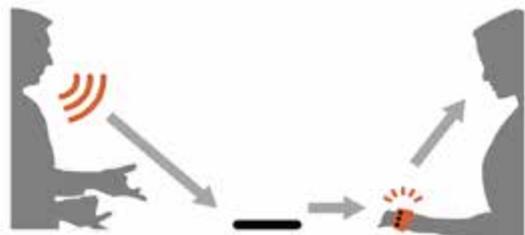
盲ろうという障害を社会から無くしたい



障がいは人間ではなく、未成熟な社会や環境の側に有ります。

近視という障がいが眼鏡によって個性に変わったように、

Ubitone（ゆびとん）は盲ろうを個性と考えられるような社会を創ります。



当製品の詳しい情報、
お問い合わせはこちら

<https://ubitone.com>



AIを活用したセキュリティ対策の高度化事業

世界最高精度の犯罪予測技術



社会課題

Sharing Economy, 民泊, Cyber空間増大, といった社会変化
→セキュリティの高度化・国際化・複雑化

● Needs:
→専門家の不足/セキュリティ対策の教育に多大なコスト

Services / Solutions

- 犯罪予測システム CRIME NABI 提供
 - 犯罪捜査支援 / 犯罪予測に基づく最適パトロール経路・人員計画支援
- コンサルテーション・教育プログラム
 - 企業内犯罪予防支援 (犯罪者プロファイリングに基づく情報分析による支援)
 - 技術監修・講師派遣
 - cybersecurity training course (米国大学発) ~基礎教養から軍用資格まで~
- 新規事業の共同開発
 - 御社製品 (既存システム, Drone, Robot等) へAPIとして提供
 - “時空間解析”を生かした事業提案(インフラ, 鉄道, 金融, スマートシティ)

サービスを構成する技術



優位性

- 世界最高予測精度
 - 時間×空間の独自物理モデルによりデータ数が小さい場合にも高精度
- 低い計算コスト
 - エッジコンピューティング可能 →IoT端末, Drone, Robot等へ適用化
- 幅広い要因分析
 - 独自の要因分析ツールを搭載



強み Computational Criminology (計算犯罪学)
× 数理 (数学, 統計, 機械学習) × 犯罪学の専門家集団(*)
世界数カ国で産・官・学・民のネットワーク (*) 弊社メンバーの85%がPhD取得者

実績/受賞

Crime Nabi犯罪予測によるパトロールアプリ (iOS, Android) を使った自治体×警察×市民によるコミティパトロールの実証実験@東京都。他多数の都道府県、町内会でも実験準備中

- 情報通信研究機構 (NICT) 委託研究採択 (単独/2018-2020)
- 第6回IoT Lab Selectionファイナリスト (2019)

警視庁有識者研究会 (2018) 「犯罪・交通事象・設備事象の予測におけるICT活用の方針に関する調査書」

VLID Disruptive Innovation Award (日本オラクル) 賞
LODコンテスト2016データサイエンス賞, Challenge Open Governance 2016 ファイナリスト...

Media: 日本経済新聞, the Japan Times, Yahoo!ニュース, 日経ビジネス, 東洋経済, テレビ朝日, TBSラジオ, ...
寄稿数多数

顧問

東洋大学大学院社会学研究科長 桐生正幸教授 (犯罪心理学/元科捜研)



Partners



Kyung-shick Choi教授
Boston大学 Cybercrime Investigation and Cybersecurity センター長/教授

お問い合わせはこちら: info@singularps.com
http://www.singularps.com

SMART Gateway

シンプルで強力な
IT運用の統合管理

- IT資産の統合管理
- ユーザ操作を徹底監視
- Webブラウザで業務を実現

Webブラウザからセキュアな業務を実現



業務の見える化でセキュリティリスクを最小化

SMART GatewayはユーザがPCやサーバ上で行った全ての操作をログとして記録することで実際の業務の可視化や分析を可能にし、これまで把握や算定が難しかったユーザの不正操作やミスによる事業へのダメージのリスクを迅速かつ正確に捉えてお客様のリスク最小化に貢献します。今後はこの正確なリスク判定に基づく新たな保険商品を展開し、もしもの時にも万全の備えを持って事業運営に取り組める仕組みづくりを目指しています。



顧客基盤を活かした新規保険事業展開

SMART Gatewayは国内大手通信会社や官公庁を始めとするお客様に導入頂いています。今後展開予定の新規保険事業では、まず既存のお客様に展開し事業の基盤を作りながら、新規顧客獲得に取り組むことで着実な事業成長を見込んでいます。



保険商品開発パートナーを開拓中

<お問い合わせ>
03-6206-6660
postmaster@boscotech.com



年間200万回発生する転倒転落事故から 入院患者を守るAIシステム

転落予兆の検出・患者行動変化の可視化と定量化



- ・患者行動通知
- ・行動傾向報告
- ・ケア評価報告





世界初の完全自動下膳ロボットの開発

飲食店の人手不足は喫緊の課題

業界は2極化へ。ロボット化によりサービスを落とさずに合理化を。



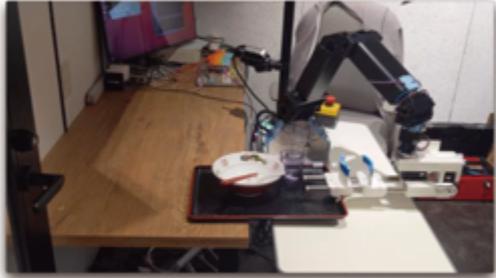
費用対効果の大きいソリューションを目指して

アーム付きロボットによる下膳/配膳の完全自動化により大幅な工数削減を狙うとともに、汎用下膳ロボットの量産化によるコストダウンを狙っています。そのために人工知能・汎用ハンド・安全確保の3つの高い技術力が求められます。

開発中のプロトタイプ



試作1号機：丼/コップの下膳



試作2号機：お盆の下膳

開発は始まったばかりです。このロボットの開発にご協力いただける飲食店・フードコート・施設・社員食堂等を探しております。

<https://www.smilerobotics.com>
info@smilerobotics.com

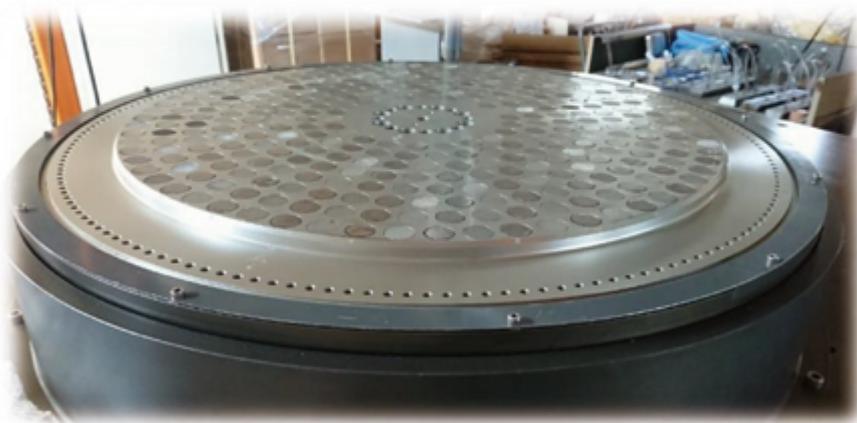
チーム名	TSK 株式会社
事業プラン名	磁石の電磁誘導を利用した火を使わない加熱装置 MAGHEAT

電磁誘導加熱装置 MAGHEAT は火炎を一切しない加熱装置です。永久磁石を束ねて回転体を作り、アルミニウムなどの非鉄に強磁場を与える事で、材料内部に渦電流を発生させ、内部にジュール熱を起こし、自己発熱で加熱することを可能としました。

MAGHEAT の発熱能力は、アルミニウムで 500℃、銅で 700℃まで短時間で加熱することが可能です。この装置を用いれば、溶解時の予備加熱、乾燥や暖房の熱源などに利用することができます。

我々は、低ランニングコストで、Co2 排出ゼロ、安全性が高い MAGHEAT で、Co2 削減に貢献します！

MAGHEAT1 号機の磁石盤



- ◆第 27 回静岡県ニュービジネス大賞 特別賞
- ◆いわしん・がんばる起業応援ネットワーク 第 17 回いわしんビジネス・コンテスト 最優秀賞
- ◆第 6 回はましんチャレンジゲート ベンチャー部門 最優秀賞

使い捨ての常識を破った洗浄再利用中性能フィルタ

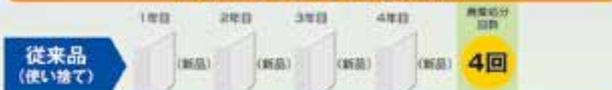
SDGsにむけたCO₂削減
低炭素中性能フィルタ

涼風
シリーズ



メンテナンス・ローテーション ● 涼風と従来品のメンテナンスの比較

従来品は4年で4回交換廃棄



「涼風」は新品使用後洗浄再利用3回可能



merit1 運用コスト削減



merit2 フィルタの低圧損化による消費電力削減



merit4 フィルタ単体清掃業務の削減

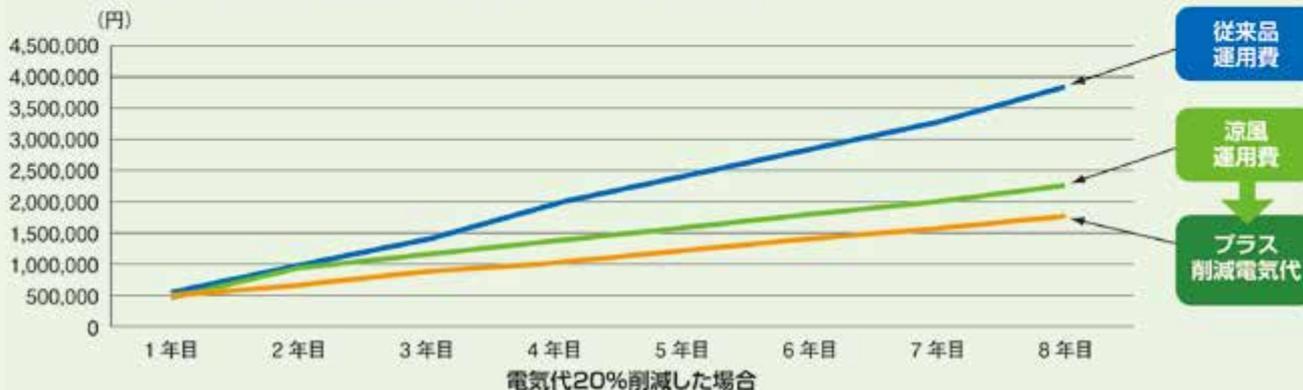


merit3 LC(CO₂)を50%削減



merit5 8年間運用グラフ一例

処理風量13,400m³/hの空調機4台にて比較の場合。(フルサイズ4枚/台×4台)



NeutroTech



インフラを救います。行け！小型中性子源

事業概要 理化学研究所が開発している小型中性子源システムRANSを応用した革新的な非破壊検査技術を開発し、社会インフラ点検技術として、インフラ維持管理の市場へ参入します。

Pain

橋梁やトンネルなどの社会インフラの老朽化問題



事故要因
塩分・滞水
↓
鉄筋腐食

↑
橋梁検査

破壊法が主流

従来の塩分濃度評価

- ✓ 時間がかかる (2~3週間)
- ✓ サンプル検査しかできない
- ✓ 壊したくない

中性子でこのペインを解決！

- ◆ 物体の元素 (例えばCl) を非破壊で特定できる
- ◆ 透過力に優れ、物体内部に存在する水が見える

しかし、従来の中性子源は原子炉や大型加速器施設

中性子の現場利用は困難

Solution

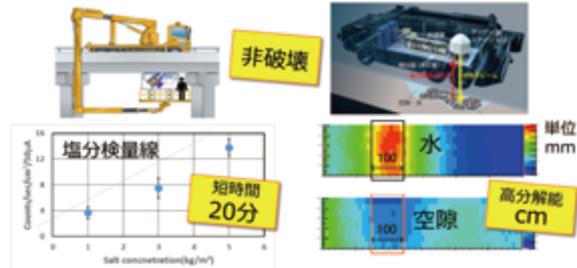
理研小型中性子源システム RANS



1. 極限まで小型化
2. 現場で使える安全設計
3. 現場測定を可能にする非破壊計測技術

塩分の検出技術

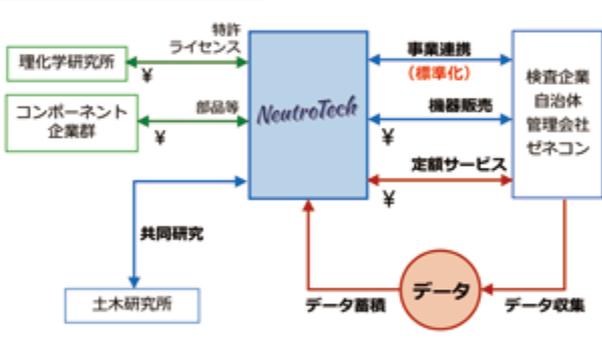
水や空隙の観察技術



事業計画



ビジネスモデル



将来ビジョン

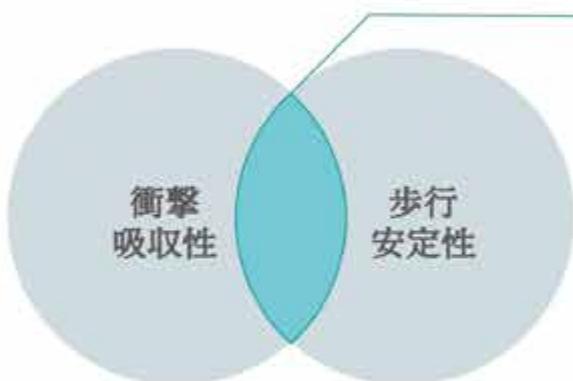
月や火星の水資源探査に

人が住める月・火星に！
小型中性子源システムを宇宙探査へ

この技術は、月や火星の探査に応用可能で、宇宙関連事業者との連携を進めながら、RANSのさらなる小型化・軽量化を実現し、宇宙探査市場に参入します。

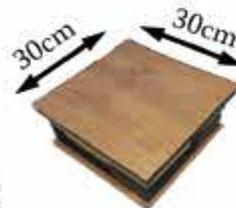
coroyawa

高齢者の転倒による骨折を減らす
転んだ時だけ柔らかくなる床とジョイントマット



※「衝撃吸収性」「歩行安定性」の詳細は
展示ブースにてご案内

coroyawa



製品特性

私たちの「coroyawa」は、利用シーンに合わせて両立させることが難しい2つの特性を備えています。

①衝撃吸収性：

転倒時の大腿骨にかかる荷重が200kg未満

②歩行安定性：

歩行時の凹み量が少ない



製品の利用シーン

病院や介護施設のリハビリエリアや居室への導入が可能です。

また一般家庭では全面、あるいは部分的に敷いて使うことも可能です。

※一般家庭で利用する場合で、転倒後の立ち上がり動作に不安がある場合は「手すり」付のジョイントマットとしての導入がおすすめです。

株式会社 **Magic Shields**
E-mail (カスタマーサポート)

代表取締役 下村 明司 (しもむら ひろし)
support@magicshields.co.jp

株式会社 MILE SHARE

MILE SHARE (マイルシェア)



世界中の余ったマイルを活用し安価な航空券取得を仲介します

「MILE SHARE」は、世界中のポイント・マイルをシェア可能なマイルプロバイダーと飛行機に乗りたいユーザーをマッチングすることによって、新しい飛行機の乗り方である「シェアリングフライト」を実現し、直前予約でも通常よりリーズナブルに飛行機を利用できます。

PROBLEM 問題提起

- ◆飛行機代が高すぎる
- ◆約7割のユーザーがポイントやマイルを有効活用できない
- ◆ポイントやマイルが負債としてたまり続けてしまう

- JALやANAの運賃は片道37,000円～、往復で7万円を超える
- 地方の企業やビジネスマンの「移動貧困」と言われるハンディキャップ
- 急に決まった航空機利用の際のコストを抑えたい
- 航空機での移動はコストを下げると快適さも失われてしまう

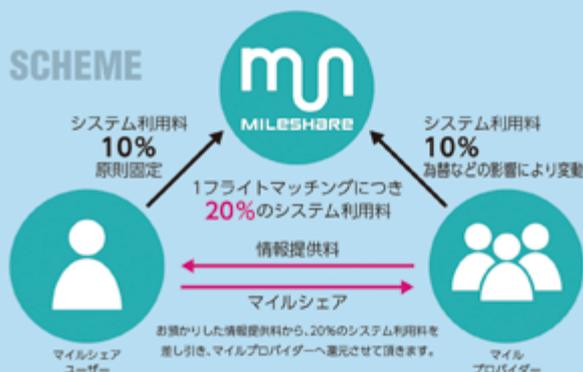
世界にはシェアできるポイントやマイルが多く存在する

約7割の人たちがポイントやマイルを有効活用できていない

有効活用できないポイントやマイルをシェアするサービスを作れないか？

SERVICE サービス

MILE SHAREはポイントやマイルが余っているユーザーと飛行機に乗りたいユーザーをマッチングするプラットフォーム



全国いつでも定額、どこでも定額

搭乗日まで	ANA/JAL	MILESHARE
1ヶ月前	17,160円	13,900円～
2週間前	24,460円	
4日前	40,460円※	
最高値	40,460円※	

※7月5日に検索した7月6日、10日の羽田～新千歳便の価格

会員登録数は2019年9月末には15,000人を超え、8,000件以上のシェアリングフライトを実現しています。また、月間利用者の8割がリピーターになっており、スケールするための需要・供給は疑いの余地はありません。ゆくゆくは航空券だけでなく、ホテルやレンタカー、小売などへの展開も視野に入れており、世界中の人たちが今よりも快適な人生を歩んでもらえるように、ポイント・マイルのプラットフォームを目指します。

■経営陣・アドバイザー紹介

代表取締役 大下 紀孝 CEO

高校卒業後、20代前半はオーストラリア、アメリカで生活。帰国後、飲食店勤務の後、株式会社グローバルラインズを設立し代表取締役就任。2018年3月に株式会社マイルシェア設立、代表取締役社長。



共同創業者 森田 宣広 Co-founder

1980年生まれ。屯田中央中学校卒業後、3年間の現場作業員を経て、携帯電話業界の営業に転職。2005年に(有)マーケットエンジニアを設立、ドコモショップ運営、デジタルハリウッドSTUDIO札幌校運営、Webシステム開発業、広告代理店業、不動産業など事業は多岐にわたる。2015年持株会社IRGホールディングスを設立。2018年共同創業者として大下紀孝と共に当社設立。シリアルアントレプレナー、エンジェル投資家としても活動を行なっている。



■会社概要

株式会社 MILE SHARE

設立：2018年5月18日

資本金：50,000千円

所在地：北海道札幌市中央区南3条西1丁目1南3西1ビル3階

東京オフィス
東京都渋谷区道玄坂1-21-1
SHIBUYA SOLASTA 3F

事業内容：ポイント・マイルのシェアリングサービス企画運営

株式会社グリラス 代表者：岡部 慎司

コオロギが世界を救う！持続可能な循環型タンパク質生産システム

バイオテクノロジー/アグリテック/フードテック

世界人口の増加に伴う動物性タンパク質の不足量は2050年には1億トンに上ると予測されており、高効率な動物性タンパク質生産技術の開発は喫緊の課題である。そこで我々は、フタホシコオロギによる持続可能な完全循環型動物性タンパク質生産システムを世界に先駆けて示すことを目的とし、完全自動化飼育システムの開発及びゲノム編集技術を用いた品種改良を行う。また、食品残渣等の未利用資源を活用した餌の開発も行い、昆虫大量生産技術を核とした完全循環型食糧生産プロセスの全体設計まで含めた事業を目指す。

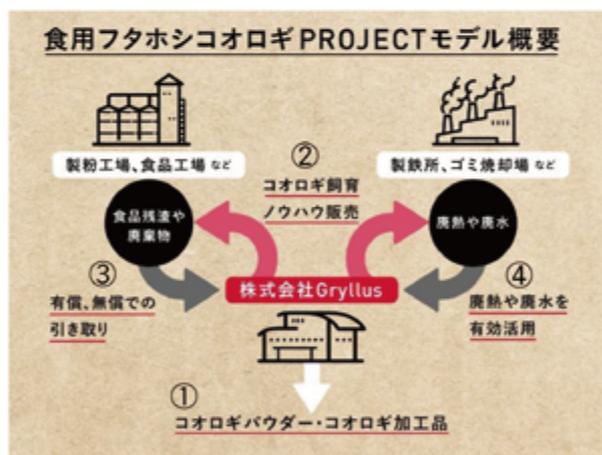


〈なぜ、コオロギなのか？〉

- (1) 飼育が容易で安定生産できる
- (2) 世代時間が短い
- (3) 雑食である
- (4) 心理的抵抗感が「比較的」少ない
- (5) 不味くない



コオロギは環境に優しい持続可能な次世代動物性タンパク質源として大変有望です。



〈主な事業〉

- (1) フタホシコオロギの大量生産・加工販売
- (2) 革新的コオロギ養殖技術の販売および養殖コンサル
- (3) ゲノム編集による有用系統の作出・販売

研究拠点を徳島大学にし、上図に示した①乾燥コオロギ、コオロギ加工食品の販売 ②効率的なコオロギ飼育ノウハウの販売・提供 ③食品残渣の回収 ④工場の廃熱の利用を行い、大規模な生産システムとして循環させることで食糧問題や環境問題を解決する世界規模の収益事業を目指します。

〈今後の予定〉

全体の生産量



H2 ミルクファーム プロジェクト
秀イノベティブ LAB

規模型酪農で インド市場を 囲い込む

巨大な可能性を秘めたインド市場を規模型酪農で囲い込む。インドは牛の生息数及び生乳消費量が世界一である。しかし、実態は旧式超零細農家の集合体である。今後、人口増加とともに予測されるフードギャップを日本式の近代酪農で解決する事業である。

FEATURE 特徴：生活必需品

日本酪農のノウハウを持つパイロットファームを設立することにより、持続可能な近代化酪農をインドに導入し、食生活から労働環境まで貧困地域の生活品質向上を求む。

ADVANTAGE 優位性：技術援助

- ①日本で実績のある近代酪農をインドへ展開
零細農家から規模化した近代式酪農
→規模の経済性より収入増加
- ②牛の品種改良により生産性向上
一頭当たりの生産量は先進国の1/3
→日本の人工授精技術で品種改良で生産量を増加
- ③地域のコネクション
地域酪農組合のキーマンや政府関係者とのコネクションがある
→パイロットファームから地域全体に事業を拡大

BENEFIT 顧客利益：安心安全

「Healthy & Happiness」安心できる品質で豊かな生活を。インドの人々が日々の食生活で欠かせない牛乳や乳製品を、よりいい品質で、より安定な供給量で提供する。

EVIDENCE 検証：巨大な市場

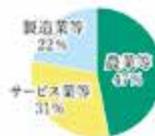
世界の人口ランキング

1位 中国	1,382,000
2位 インド	1,299,000
3位 アメリカ	323,000
4位 インドネシア	258,000
5位 ブラジル	206,000

(単位:1,000人)

出典：2016年度外務省データ

インド労働市場



(総労働力人口：5億2190万人)

出典：2017年 WFP

インドは1年間に約1800万人、人口が増えている。2023年には中国を抜いて世界一になる。

労働人口の約半分が農業従事者。消費の底上げには農業従事者の収入増加が必須。



PROJECT MEMBER プロジェクトメンバー



CEO 家村秀也

東北学院大学経済学部 卒業
グロービス経営大学院 MBA
2010年 藤イエムラ 代表取締役社長に就任
2013年～2015年 名取市都市計画審議会 審議委員
2015年～2017年 宮城県法人会連合会青年部 県連会長



CFO 周謙

台湾国立中興大学外国語学科 卒業
グロービス経営大学院 在学中
2016年 川崎重工台北事務所 勤務
2018年 藤イエムラ 事業開発部 課長に就任



CTO Hemant Patel

インド SRM 工科大学機械工学科 卒業
2017年 藤イエムラ 事業開発部 入社
2018年 インド ラジャスターン州にて酪農の技術習得及び市場調査に従事



株式会社 秀イノベティブ LAB

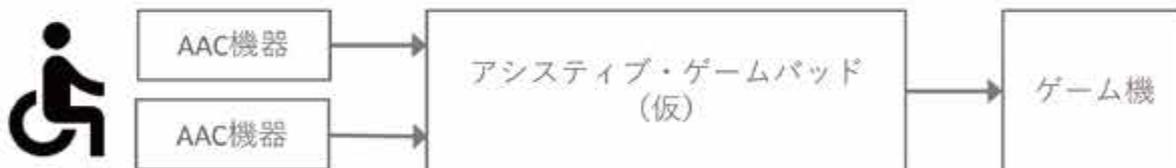
〒981-1225 宮城県名取市飯野坂字南沖 67-1
Tel : 022-384-5310 (代表電話)
E-mail : sus304iemura@gmail.com

手が不自由でもゲームで遊べる
アシスティブ・ゲームパッド(仮)



共同開発先：株式会社ホリ

(接続イメージ)



一般的なコントローラーの代わりに、一人ひとりの身体状態に適したスイッチやジョイスティック(AAC機器)を使ってプレイできるコントローラー。さまざまな可能性が制限されている肢体不自由児・者に、ゲームをとおして貴重なレクリエーションや成長、活躍の機会を提供できます。

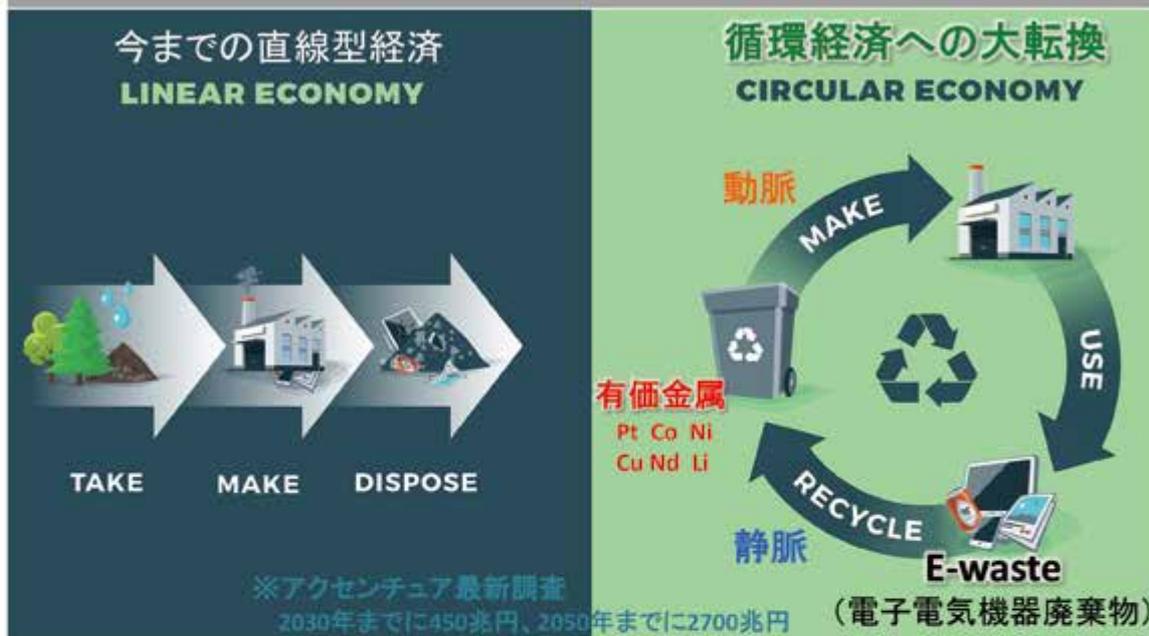
既存事業でも
こんなことが
できます！

- 肢体不自由者、視覚障害者の雇用を支援
- 障害を抱える社員の働く、学ぶをAAC技術でサポート
- 視覚障害者への点字と音声による情報提供



最新技術を結集した、低コスト・高性能、超小型のプラント (従来の1/100以下のサイズ)で、資源循環を革新します

変わりつつある世界、直線型経済から循環型経済へ
そして、巨大市場(500兆円超※)の出現



廃棄段階の
E-waste



リユースはできない、修理もできない、スクラップにしたけど使えない部品が多く、たまってE-waste どうしよう……

けど、有価金属はいっぱい！
(金属元素は不変・不滅)

超小型プラントが、そこに出向いて処理します！



リサイクル、アップサイクルにより
より高純度な金属に再生！
もとの素材と同レベルに再生(リサイクル)
もとの素材より高品質に再生(アップサイクル)

IoT管理された超小型プラントを
利用者にフランチャイズ&リース

分離・識別研究所

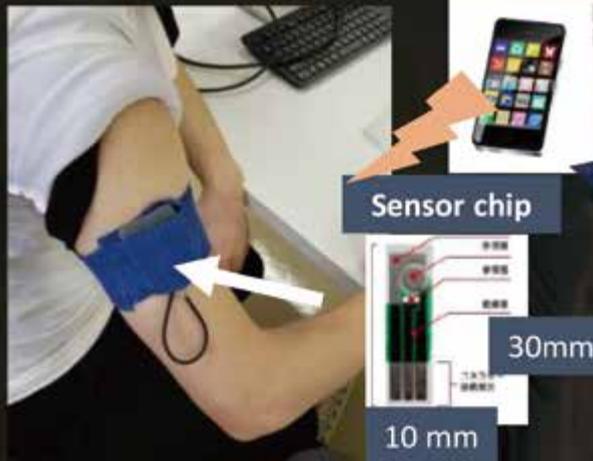


永遠に循環する資源、採掘による環境破壊や資源をめぐる争いのない世界へ！

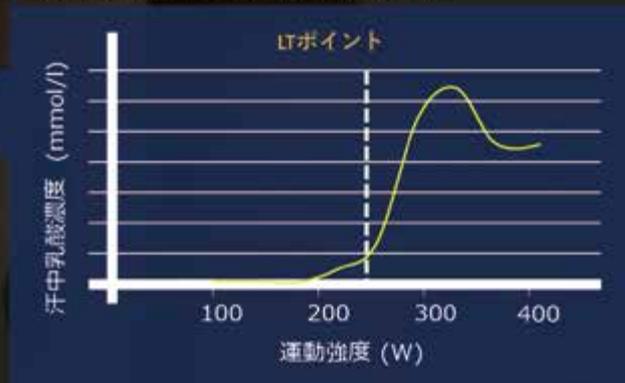
株式会社グレースイメージング

世界初！“疲れ”の見える化サービス

汗中乳酸センサを用いた医療/スポーツサービス



低価格で簡便なウェアラブル汗中乳酸センサの活用により嫌気性代謝閾値と同義な汗中乳酸閾値(LTポイント)を運動療法の指標とできれば、スポーツでの適正な筋負荷測定法/心臓リハビリの普及加速に貢献可能



(PCT特許出願済)

‘疲れ/筋負荷’の見える化の必要性



Grace imaging Inc.

www.gr-img.com

info@gr-img.com



製薬企業と患者を繋ぐSaaS型医療情報発信プラットフォーム

buzzreach.co.jp contact@buzzreach.co.jp

PostMyBuzz (Puzz)

puzz+

製薬企業向け
治験・臨床研究用
SaaSサービス

患者向けの治験情報を一般公開できる
メイン機能+付加価値機能



“患者さんが自分にあった治療の選択肢を知れる世の中を作る”
puzzというSaaSを起点に治験情報の一般公開、被験者募集支援、
患者アウトカム情報取得、患者コミュニケーションを製薬企業や
一般企業に提供しているスタートアップ企業です。

SecureMyTrust (SMT)

smt+

治験情報を必要としている方向け
治験情報提供メディア

puzzで登録した情報が反映される患
者向けの治験情報プラットフォーム

Powered by smt+

治験・臨床研究
一般患者向け公開APIサービス

API

製薬企業向け
患者向け治験情報公開APIサービス

スタディコンシェルジュ

治験・臨床研究用
患者向けリレーションアプリ

製薬企業向け
治験参加患者向けリレーションアプリ

研究で悩むすべての人のために—

ミライク

患者特化型SNS

患者コミュニケーションプラット
フォーム

株式会社 Buzzreach
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-15-19 MO目黒駅前 9F
buzzreach.co.jp contact@buzzreach.co.jp



いつまでも健康で歩けるように
 携帯型手術台LECURE ルキュア
 純国産人工股関節MIRFY ミルフィー
 を提供します



1. 事業の概要

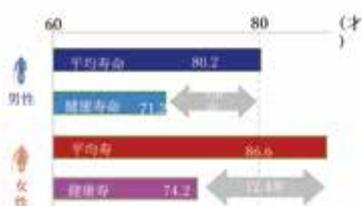
歩くということは健康寿命に関わります。人工股関節は失われた歩行機能を回復させる治療です。筋肉を切らない、患者に優しい手術を支援する携帯型手術台ルキュアは、手術成績の向上だけでなく医師不足の解消や経営改善につながります。日本人の骨格構造に適合した純国産人工股関節ミルフィーは、骨を温存し早期回復をもたらします。生涯歩き続けられる社会を実現し、国民の健康寿命を伸ばします。

2. 顧客と課題

健康寿命は平均寿命より10年短い！

歩けなくなると介護が必要になる！

人工股関節は歩き続けるために必要な手術



厚生労働省「厚生科学審議会地域保健健康増進委員会資料」(平成26年10月)より作成。平均寿命は厚生労働省「平成25年簡易生命表」健康寿命は厚生労働省研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」



厚生労働省 平成28年国民生活基礎調査より作成



手術前

手術後

「ターゲット」は、患者と外科医と病院

患者にとって
 早く治りたい！
 キズが痛くないように！

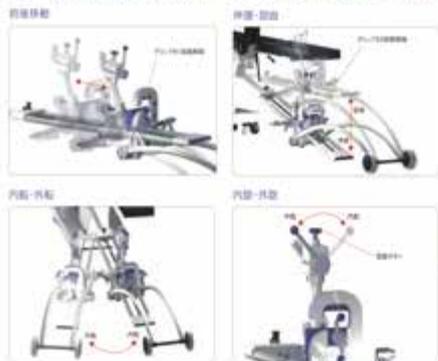
外科医にとって
 手術が上手になりたい！
 助手が欲しい！

病院にとって
 人件費を減らしたい！
 収益を増やしたい！

3. ソリューション

① 携帯型手術台ルキュアを使って筋肉を切らずに手術する

② 日本人に適合した純国産人工股関節ミルフィー



商品① LECURE ルキュア 特許第5754680号 PCT出願済



商品② MIRFY ミルフィー 特許第6482047号

商品について詳しくは



4. 社会実装にむけて

テスト販売を開始し、6つの病院と2つの企業に導入！

第18回ベンチャーカップCHIBA グランプリ

ちばビジコン2019 TENT幕張賞

NEDO TCP ファイナリスト



私たちは、令和1年11月1日創業の千葉大学発ベンチャー企業です。

Twitter始めました

株式会社カーム・ラーナ
 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央2-5-1千葉中央ツインビル2号館7階 Email: njonedr@chiba-u.jp



脳の手術支援AI

株式会社 iMed Technologies

AIで未来の
手術を変える

手術現場における原体験を元に

100万枚の画像を用いて
ディープラーニングによる
手術支援AIを開発中

NVIDIA inceptionプログラム パートナー企業

東大IPC起業支援プログラム 採択

NEDO NEP 採択 (個人)

医療系ピッチ (現時点で非公開) 最優秀賞

Contact: 代表取締役 CEO 医師 河野健一
info@imed-tech.co.jp

Web site



採血のいらぬ非侵襲血糖値センサーの事業展開

ライトタッチテクノロジー株式会社 山川 考一



わずか5秒で血糖値をチェック

高速で発振する赤外線レーザーを用いることにより、短時間でデータを取得します。
得られたデータは、無線通信を使って即時にスマホや専用リーダー（オプション）などの端末に表示されます。



場所を選ばず、気軽に血糖値をチェック

気になる食後の「血糖値スパイク」も簡単チェック。
すでにお持ちのスマホ、あるいは専用リーダー（オプション）に現在の血糖値、そして血糖値の時間変化を表示します。



タイムラグが生じないため
正確にインスリンの
投与量をコントロール



体を傷つけず
血糖値測定



採血の不要のため
感染症の危険がない



消耗品がなく
廃棄物が発生しない

想定される提供先・ご提供先へのメリット

- 1 糖尿病患者から日々の苦痛、精神的ストレスを解放
- 2 健常者の血糖値チェックにより、糖尿病人口増加をストップ
- 3 1型糖尿病や低血糖症の子供達の負担を低減

■ 展示の概要

現在世界で4億人を超える糖尿病患者は、2035年には6億人にもものぼると予測されています。
糖尿病患者は合併症を引き起こすリスクが高く、1日に4-5回、痛みを伴いながら採血型自己血糖値センサーを用いて、血糖値を測定しなければなりません。
我々が開発する血糖値センサーは採血不要、感染症廃棄物も発生しないため、患者の負担を大幅に低減できると共に、糖尿病予備群及び健常者の健康意識を高め、糖尿病の予防に役立ちます。

■ コアの技術 or 特許情報

最先端の固体レーザー技術と光パラメトリック発振技術を融合することにより、従来光源と比較して、約10億倍の明るさの高輝度赤外線レーザーの開発に成功しました。
そして一定の条件下、国際標準化機構（ISO）が定める測定精度を満たす非侵襲血糖測定技術を世界で初めて確立しました。

「光を自在に操り、人々の健康と豊かな社会を実現する」



企業名 ライトタッチテクノロジー株式会社
設立年月日 平成29年7月10日
資本金 6110万5千円
従業員数 8人

所在地 〒619-0215 京都府木津川市梅美台 8-1-7
電話番号 0774-66-5881
FAX 0774-66-5881
HP <http://www.light-tt.co.jp>



KAICO株式会社は九州大学農学部と工学部の技術を基にした大学発ベンチャーです
カイコが医薬品などに利用されるタンパク質を生産します！

製品・市場

<p>試薬</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・研究用試薬 ・再生医療用試薬 (iPS細胞・ES細胞) 	<p>ワクチン</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・動物用ワクチン ・ヒト用ワクチン 	<p>診断薬</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・動物用診断薬 ・ヒト用体外診断薬
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

コア技術



本事業による社会へのインパクト

カイコは個々がバイオリアクターの機能を果たすため、開発したタンパク質は頭数を増やすだけで、医薬品・ワクチンの量産が可能です。未知の感染症が発生した場合、本プラットフォームは少量多品種の生産に対応可能であるため複数薬の同時並行開発ができ、即座のスケールアップ大量生産が可能となります。

通常の医薬品・ワクチンは、研究室で開発後に工業生産のために高度なバイオリアクター設計が必要なため、大量生産に1年近くかかりますが、カイコでは3ヶ月で可能で、人々の感染恐怖を早急に解決できます。

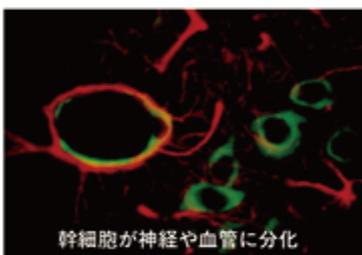
株式会社 RAINBOW

自家骨髄幹細胞で脳を治す



脳梗塞による麻痺

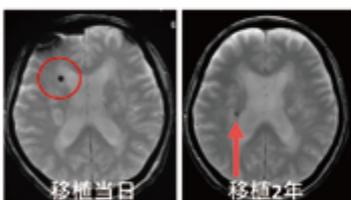
日本国内で年間30万人が脳梗塞を発症し、麻痺などによる重度の後遺症（要介護3-5）を抱えた患者は50万人います。しかし、現在、損傷された脳を治す治療法は存在せず、リハビリで現状を維持するのが精一杯です。



幹細胞が神経や血管に分化

幹細胞の可能性と現状

幹細胞は損傷した脳を修復させることが動物実験で証明されており、国内でも複数の治験（健康保険の適応となるための厳密な臨床研究）が行われています。しかし、最も患者数が多い慢性期（発症から時間が経った患者）に対する治験は行われていません。



幹細胞が投与部位(○)から遊走し、脳梗塞周囲に生着している(↑)

自家骨髄幹細胞 (HUNS-001) の利点

HUNS-001は自分から取り出したオーダーメイドの幹細胞です。自分のものなので免疫排除されないため他人の細胞（他家細胞）とは違い、投与後2年でも脳内に生着している事を確認しています。現在第一相治験（RAINBOW研究）が進行中で安全性と有効性が認められつつあります（2020年9月終了予定）。



第2相試験を目指して

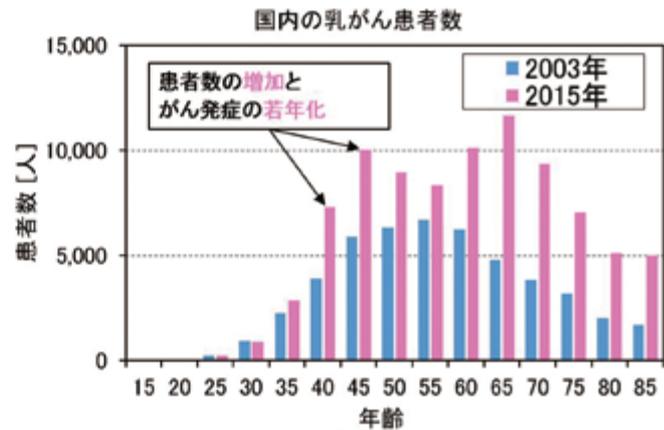
本治療法が保険適応となるには、より患者数の多い、プラセボ群（治療を行わなかったグループ）をおいた第2相試験で、効果を証明することが必須です。そのための資金・事業会社との提携などのサポートを必要としています。

連絡先：川堀真人（北海道大学脳神経外科、科学アドバイザー）連絡：kawabori@med.hokudai.ac.jp
【本社】〒001-0021 札幌市北区北21条西12丁目2番地北大ビジネススプリング206号

女性の心に寄り添った美しいおっぱいを作ります。

今の日本でどのくらいの女性が
乳がんになるかご存知ですか？

2015年 83,959人



手術後人工乳房が必要になる方がいらっしゃいます。しかし購入には少し不安がありました。



- ✓ 欲しいけど、30万なんて高価すぎる……
- ✓ 遠くまで何度も面談にいかないといけない……
- ✓ 知らない人に傷跡をみられるのはちょっと……

やっぱり、やめておこう……

あきらめないでください。私達はあなたのために3Dデジタル技術を使ったセルフオーダーシステムを考えだしました。トライアルキットを使い、自宅にしながらにして、フィッティングできるんです。高価だった匠の技による美しいおっぱいがお手頃な価格でお手元にとどくようになりました。

顧客データに基づいた4種類の型

肌色見本 ・ 乳首の見本

洋服の襟ぐりに合わせた2種類の型

フィッティングマニュアル

洋服のデザインによって補正するパット



※デジタル化された1000以上の製作データ

※15年にわたる熟練の技

ぎゅっとつまっています。

SAKURA JAPAN

jsakura2022@gmail.com



未来
2020

企業賞について

IIIメンバー等各社から「企業賞」を付与します。

三井住友海上火災保険株式会社

設定テーマ1 シェアリングサービス

今後ますます普及が見込まれるシェアリングサービスに関するビジネスアイデアを募集します。

三井住友海上
シェアリングサービス賞

受賞特典 実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催(定期検討会の開催期間は3ヶ月程度を目途とします。)

設定テーマ2 健康経営

企業が従業員の健康に配慮することによって、業績の向上を目指す「健康経営」をサポートするビジネスアイデアを募集します。

三井住友海上
健康経営賞

受賞特典 実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催(定期検討会の開催期間は3ヶ月程度を目途とします。)

設定テーマ3 インシュアテック

「Insurance(保険)」と「Technology(テクノロジー)」の融合により実現できる先進的な保険ビジネスアイデアを募集します。

三井住友海上
インシュアテック賞

受賞特典 実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催(定期検討会の開催期間は3ヶ月程度を目途とします。)

三井化学株式会社

設定テーマ1 材料×情報で社会課題を解決する

材料だけでも情報だけでもない、2つが融合して初めて実現する先端診断技術や新規診断方法。これらを活用した社会課題解決型イノベーションを募集します。

三井化学
材料×情報による
価値創造賞

受賞特典 当社のアセットを利用した実証実験、事業連携に向けた検討会の開催

設定テーマ2 環境・健康分野で社会課題を解決する

三井化学が目指す未来社会の姿は、「環境と調和した共生社会」「健康・安心な長寿社会」です。SDGsに関わる社会課題解決型イノベーションを募集します。

三井化学
未来社会賞

受賞特典 当社のアセットを利用した実証実験、事業連携に向けた検討会の開催

住友生命保険相互会社

設定テーマ1 生命保険を身近に

新しいビジネスモデルやテクノロジー(AI/IOT/XR/ブロックチェーンetc)を活用して、「生命保険を身近に感じる顧客体験」や「お客さまと保険会社の新たな接点」を創出するビジネスアイデアを募集します。(単なるセールスプロモーションは除きます)

住友生命
生命保険を身近に賞

受賞特典 実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催(定期検討会の開催期間は3ヶ月程度を目途とします。)

設定テーマ2 健康増進

人々が健康な生活を送ることに繋がるビジネスアイデアを募集します。
(健康には、身体的な健康だけでなく、心の健康、社会的健康も含まれます)

住友生命
健康増進賞



受賞特典 実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催(定期検討会の開催期間は3ヶ月程度を目途とします。)

設定テーマ3 生活習慣病の重症化予防

生活習慣病に罹患された方々に寄り添い、その回復や重症化予防を応援する
ビジネスアイデアを募集します。

住友生命
生活習慣病重症化
予防賞



受賞特典 実証実験の実施に向けた当社との定期検討会の開催(定期検討会の開催期間は3ヶ月程度を目途とします。)

阪急阪神不動産株式会社

設定テーマ1 Smart City & Living【次世代都市と未来の暮らし】

次世代都市や未来の暮らしに関するビジネスアイデアを募集します。

阪急阪神不動産
GVH#5賞



受賞特典 コワーキングスペース「GVH#5」の3カ月無料利用権(1名分)
*登記や住所登録等は不可。

住友不動産株式会社

設定テーマ1 展示・パフォーマンスが魅力的だったチーム

テーマの制限は設けません。
住友不動産ベルサールを使って世の中にアピールすることがむいているチームを選定します。

住友不動産
グッドパフォーマンス賞



受賞特典 住友不動産ベルサールでのイベント開催を住友不動産グループが支援します。

東京ドーム株式会社

設定テーマ1 余暇創造

余暇時間の創出・充実を軸に、余暇そのものや余暇を満喫するための環境整備、
余暇を提供するためのサポートに関するビジネスアイデアを募集します。

東京ドーム
余暇創造賞



受賞特典 実証実験や事業連携に向けた当社との検討会の実施

株式会社日本総合研究所

分野・テーマ問わず、社会に大きなインパクトを与える提案に対し授与します。

日本総合研究所
日本総研賞

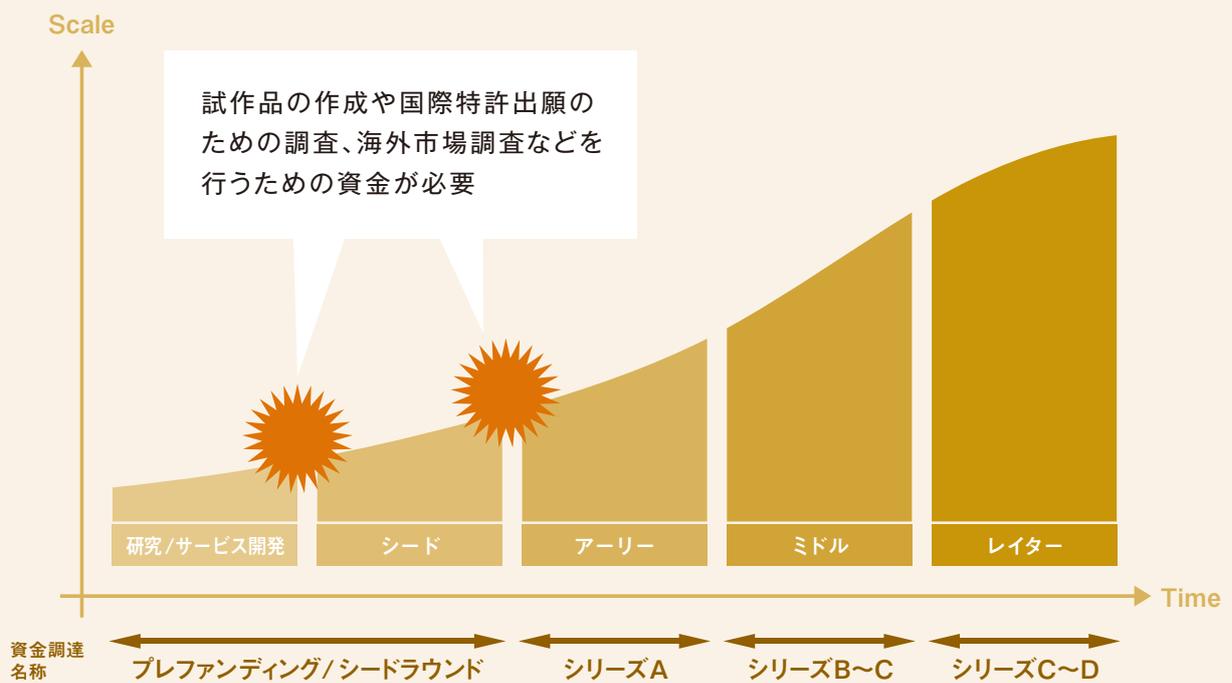


受賞特典 事業開発コンサルティングの提供

III GAP Grant "MIRAI" について

起業前後の優秀チームに対し、研究/サービス開発段階から事業化の間にあるといわれる『資金面でのギャップ』を満たす支援として、GAP Grantを準備しております。(1チーム上限200万円を予定)。

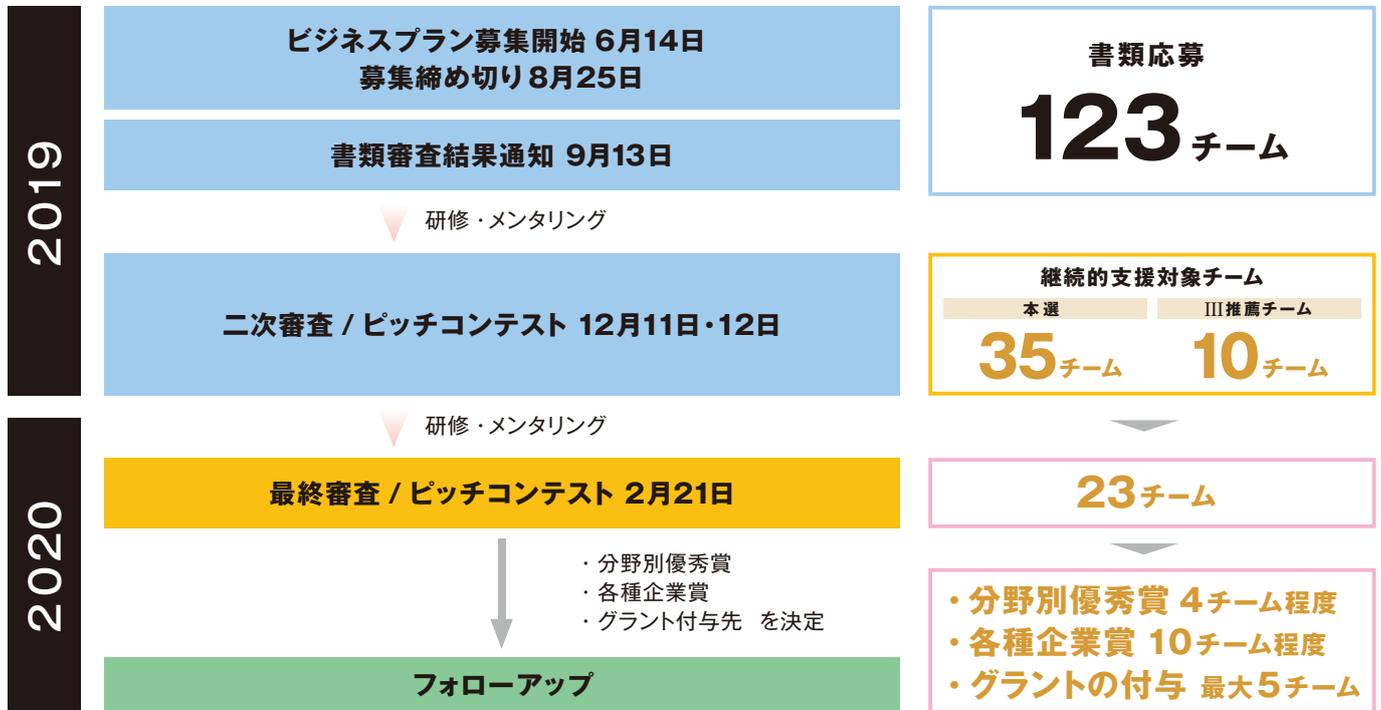
GAP Grant獲得を希望するチームの中から、Grant活用企画書内容及び最終審査会での審査結果等を踏まえて最大5チームにGAP Grantが授与される予定です。



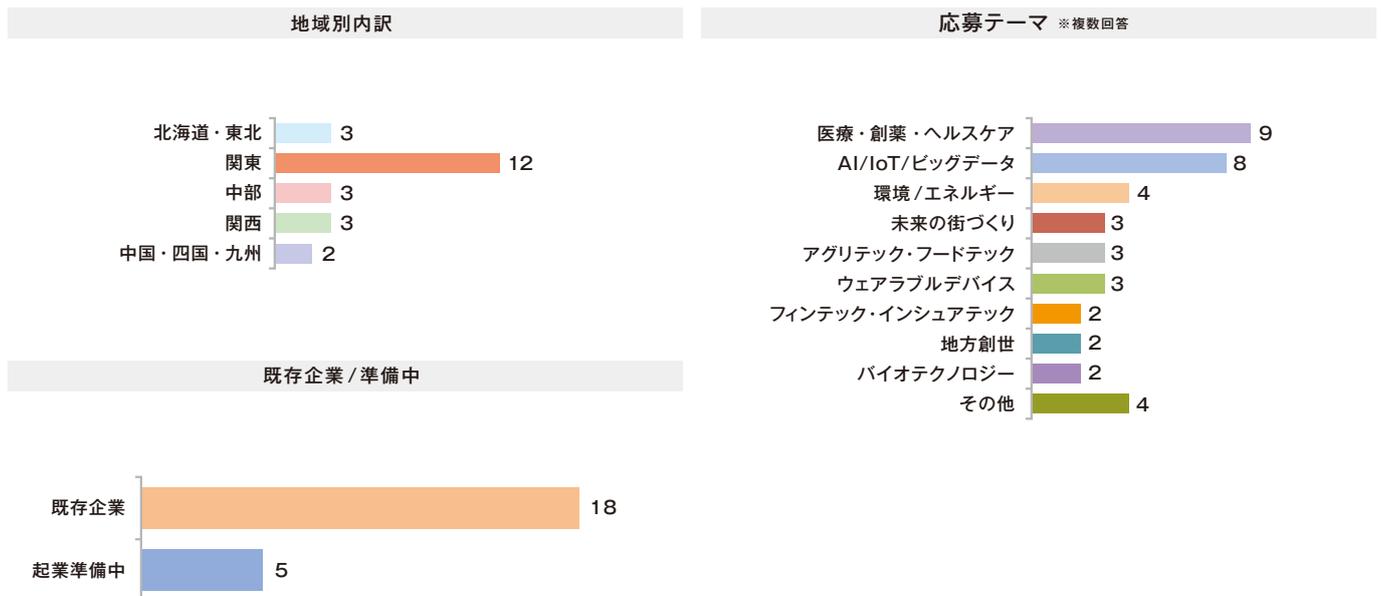
未来2020 プログラム・選抜状況

未来2020 のスケジュールおよび選抜状況、最終審査出場チームの傾向をご紹介します。

未来2020全体スケジュールおよび選抜状況



最終審査会出場チームの傾向



※各チームに関する情報は2020年1月17日時点のものとなります。

 Incubation &
Innovation
Initiative

